

JABA登録システム運用上の確認事項（補足）

- (1) 登録システムには出来る限りアクセスして、常に申請や承認の状況を確認する事。(チーム ⇒ 県 ⇒ 関東 ⇒ JABAの順に承認されますが、最後のJABAに承認されていることを必ず確認して下さい。不備があり差し戻されている場合があります。)
 - (2) 所在地、書類送付先、担当者等に変更が生じた場合、速やかに修正する事。
 - (3) 1人1人の競技者情報を確認し、間違いがあれば内容変更で修正して下さい。競技者情報が大会エントリーの承諾書に反映されます。(特に身長・体重・投・打、球歴の高校・大学を確認して下さい)
 - (4) システムのメッセージ機能を活用するため、設定/その他→配信メールアドレス管理にて、メールアドレスの登録を必ずして下さい。
 - (5) プロ退団者の変更（転籍・内容変更など）手続きの補足
システムの運用開始時にデータ移行出来なかった人が若干名いる。退団証明書が無いと手続きできないため改めて添付する。無い場合は新たに取得するのではなく「申請用紙（JABAフォーマット）」の添付も可とする。申請用紙は、登録システム内からダウンロードして、必要事項を記入する。
 - (6) ①卒業年次の生徒（高校）の新規登録
大会エントリーの受付終了日が卒業式の翌日より前の場合、学校長の試合出場承諾書を添付すること。
大会エントリーの受付終了日が卒業式の翌日以降の場合、卒業式の翌日の期日を正確に入力する。（学校長の試合出場承諾書は必要なし）
*卒業式の翌日に登録されます。
 - ②卒業年次の学生（大学・専門学校）の新規登録
大会エントリーの受付終了日がスポニチ大会の開幕日翌日より前の場合は、野球部長の試合出場承諾書を添付すること。
大会エントリーの受付終了日がスポニチ大会の開幕翌日以降の場合は、「卒業式翌日年月日」は入力の必要なし。（野球部長の試合出場承諾書は必要なし）
*スポニチ大会の開幕日の翌日に登録されます。
(2017年のスポニチ大会開幕日は3月11日)
- *卒業年次の登録は、野球部に所属していた学生・生徒の新規登録です。